

Mizuho Bangkok Daily Market Report

Dated of 2022/12/28

Forex

	Close	CHANGE
USD/THB	34.65	-0.07
JPY/THB	0.2595	-0.0017
USD/JPY	133.49	0.61
EUR/THB	36.87	-0.05
EUR/USD	1.0640	0.0003
USD/CNH	6.967	-0.009
SGD/THB	25.71	-0.04
AUD/THB	23.33	-0.01
USD/INR	82.86	0.20
USD Index	104.18	-0.13

Bond

	Close	CHANGE
5Y (THB)	1.949	0.001
10Y (THB)	2.654	-0.003
5Y (USD)	3.940	0.083
10Y (USD)	3.841	0.094

Commodity

	Close	CHANGE
GOLD	1,814.8	18.9
WTI (Oil)	79.53	-0.03
Copper	8,349.5	0.0

Stock

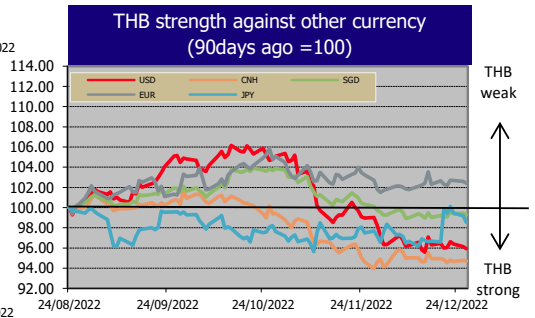
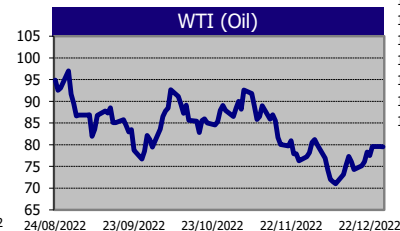
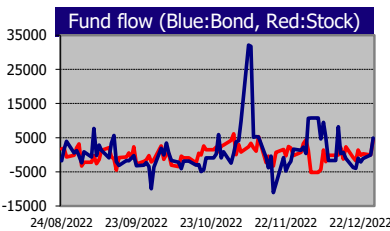
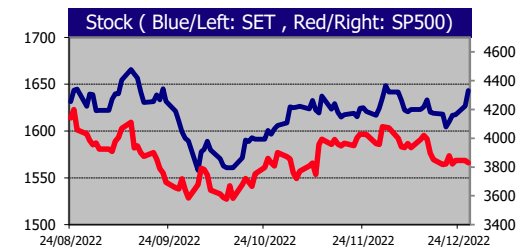
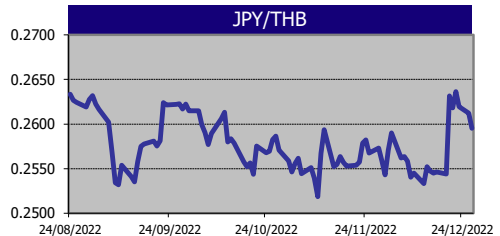
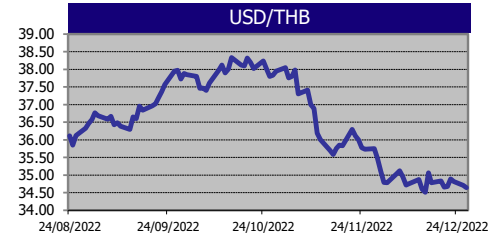
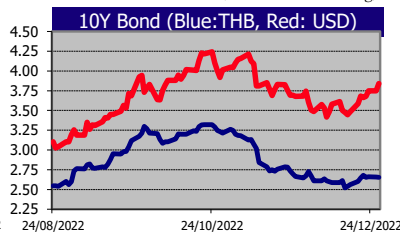
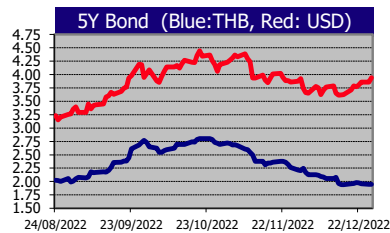
	Close	CHANGE
SET (TH)	1,643.16	16.36
NIKKEI (JP)	26,447.87	42.00
DOW (US)	33,241.56	37.63
S&P500 (US)	3,829.25	-15.57
SHCOMP (CN)	3,095.57	30.01
DAX(GER)	13,995.10	54.17

Fund Flow (Overseas Investors)

	Close	CHANGE
Stock net flow	4,460	4494.5
Bond net flow	4,873	4915.3

*compared with previous day

(Source: Bloomberg)



Yesterday's market summary

●ドルパーツ

・昨日のドルパーツは34パーツ台後半でスタートし、同水準でのレンジ推移となった。序盤、中国のコロナ規制緩和によるセンチメントの改善からパーツも堅調な推移となり、ドルパーツは下落。ただし、下値は限定的なものとなり、レンジを抜け出すには至らず。バンコク時間夕方にはタイ財務相の発言が伝わるも相場への影響はなし。海外時間に入り、米金利が上昇する動きに、ドルパーツも上昇する場面を見せるも、やはりレンジを抜け出す勢いはなく、結局34.65レベルで引けた。

●ドル円その他

・昨日のドル円は上昇した。132円台後半でスタートしたドル円は序盤、実需のドル買いから133円台に乗せる場面を見せるも、勢いは限定的なものとなり、直ぐに132円台後半に戻ると同水準での推移が継続。海外時間に入り、米金利が上昇し、3.8%台を回復する動きにドル円も133円台半ば付近まで上昇。そのまま133.49レベルでクローズを迎えた。

Bangkok Dealer's Eye

2022年の相場は、ロシアのウクライナ侵攻により地政学的リスクが一気に高まった後はインフレが一大テーマとなり、米FRBを中心に各国中央銀行が歴史的な大幅利上げを敢行。中国によるゼロコロナ政策も世界景気の重しとなる中、株価が下落し、通貨はドル高となりました。2023年の相場は、まず各国中銀による金融政策の"ピボット(旋回)"がテーマとなり、利上げ打ち止めと、その先の利下げ時期を探る展開になるものと考えます。特に2023年前半は、米FRBによる利上げ打ち止めが想定されることから、2022年相場の一部巻き戻しとなり、株価上昇、ドル安が生じやすい展開を予想します。またロシアによるウクライナ侵攻で一気に表面化したブロック経済化への懸念は来年も燦々続け、世界がかつての様な低インフレに戻るかどうかの重要な要素の一つとして、議論が続くものと考えます。(池澤)